

平成 30 年度南予地方局予算の実施状況（H31. 3. 31 現在）

1 予算事項名 夏季販売仕向けかんきつ品質安定化事業費

2 事業期間 平成 29 年度～令和元年度

3 所 管 産業経済部産業振興課

4 事業概要

平成 25 年度に開始した長期鮮度保持技術を用いた清見、ブラッドオレンジの夏季販売普及定着の取組みは、一定の成果を上げたものの、貯蔵仕向けの果実数量・品質の不安定さによる販売数量の年次変動や貯蔵ロスの発生、夏季販売の認知度不足による販売価格の不安定さという課題が明らかとなった。そこで、清見、ブラッドオレンジ、河内晩柑の 3 品種について、生産者に対する意識啓発、夏季販売仕向けの生産安定・品質向上対策、PR 活動による認知度向上を図ることにより、かんきつの周年供給体制を強化し、「かんきつ王国」愛媛のブランド価値を向上させる。

	平成 30 年度
予算額	919 千円



ブラッドオレンジ長期貯蔵試験

5 29 年度の事業実施状況

(1) 夏季販売仕向け啓発活動

清見・ブラッドオレンジ・河内晩柑の品種ごとに実証試験で得られた成果等をフィードバックするために講習会などで生産者に報告し、意識啓発や技術向上を図った。

(2) 夏季販売仕向けかんきつの生産安定と品質向上

生産安定・品質向上のための調査・実証試験を生産者の圃場や貯蔵施設等で 5 月から 3 月まで実施した。

① 清見の生産安定と貯蔵歩留り向上対策の検討

・土壌条件（石灰質資材の投入による pH の矯正）が結果に与える影響を調査し、石灰資材投入区では、やや糖度が高く、クエン酸はやや低くなる傾向がみられた。また、基本管理の徹底による貯蔵体質強化の実証を継続している。（西宇和郡伊方町三崎地区）

② ブラッドオレンジの品質向上対策の検討

・長期貯蔵試験に対応できる選果をするため、樹上選果時における優良系統判別の硬度目安の検討、および貯蔵試験における資材の検討を行った。（宇和島市吉田町）

③ 河内晩柑の夏季出荷方法の検討

・イオン発生装置を使用した長期貯蔵試験で腐敗率、果皮色、果実品質の調査を行った。また、樹成り完熟栽培（隔年交互結果技術）を用いた果実品質向上による夏季出荷の実証（南宇和郡愛南町）

(3) 夏季販売の認知度向上

ブラッドオレンジ、河内晩柑について、JA えひめ南が実施したブラッドオレンジ & 宇和ゴールドフェア（宇和島市内・4 月 15 日）や需要開拓商談会アグリフード EXPO 東京 2018（8 月 22 日～23 日）への出展、流通関係者との意見交換（東京都内・5 月 24 日～25 日）、さらには三崎共選が実施した総合スーパー（イズミヤ）における清見フェア（兵庫県内・3 月 9 日～10 日）に地方局職員も参加し支援した。